

食品ニューテクノロジー研究会 2015年5月例会

最適ファクトリーオートメーションの構築

日時：平成27年 5月15日（金） 13時30分～

会場：第一ホテルアネックス 3階「藤の間」 <千代田区内幸町1-5-2>

参加費： **¥16,200-（税込）** 食品ニューテクノロジー研究会 会員企業は無料

【座長：】 **軽部征夫氏** 東京工科大学 学長

ファクトリーオートメーション（以降FAと略す）は人手不足の解消、生産の安定性、生産コストの低減など多くのメリットがある。特に人手不足で悩みがちな中小企業にとってFAの導入は非常に魅力的である。しかしながら、製品によっては人間ならではの感性が必要とされる部分もあり、中小企業にとってFAの導入が費用対効果の面で必ずしも有効な手段とならないケースもある。そこで、本セミナーでは中小食品企業のための最適FAの構築を目的として、世界中の鶏卵事業のFAに大きな影響を与えているナベル代表取締役南部氏に中小食品企業が目指すFAの導入について講演して頂き、また、中小企業にとって生命線でもある「ものづくり精神」とFAについて開化堂六代目主人八木氏に講演していただく。

【講演Ⅰ】 13:40～14:50

企業が目指す食品ファクトリーオートメーション

【講師：】 **(株)ナベル 代表取締役 南部邦男氏**

ナベルは鶏卵の自動選別包装機を開発製造している会社である。工業製品とは異なる自然の恵みである鶏卵は産卵する親の鶏種、日齢、餌などにより一つ一つが異なる。この鶏卵を消費者に安心して食して頂けるように一定の品質基準で選別包装する装置を創るのは独特の検査技術と自動化技術が求められる。現在すでに実用化されている技術とこれからの技術開発課題について紹介いただく。

<プロフィール> 1964年父親と共に家電製品の生産ラインの下請けとして南部電機創業（現ナベル）。79年国産初の鶏卵の自動選別包装装置を製品化。98年には世界初のフーリエ変換を応用した自動

ひび卵検査装置を開発。2011年には、包装から新たな分野へと世界初の腐敗卵と発育中止卵を除去する孵化途中卵検査装置を開発した。現在、国内シェア約80%、世界シェア約20%。世界50ヶ国へ輸出している。07年「経済産業大臣表彰 知財功労賞」、11年春の褒章「藍綬褒章」受賞。

【講演Ⅱ】 15:00～16:10

100年お茶筒を作り続けるために

【講師：】 **(株)開化堂 取締役 八木隆裕氏**

今までの事。手作り茶筒をお茶屋さんにお茶筒を納品。

ここ最近の挑戦、日本も世界のマーケットの一部と捉え海外マーケットへの挑戦。

これから「ものづくり」アートとクラフトの間。会社としては世界に知れる30人の企業を目指す。

<プロフィール> 京都産業大学外国語学部卒業。アマタ(株)入社、外国人観光客向土産店にて販売員をする。マレーシア出向。2000年開化堂入社、父八木聖二の元、職人として茶筒作りを学ぶ。現在に至る。

<開化堂>（かいかどう）1874年 創業 現在5代目八木聖二（当主）

日本のお茶筒の草分け的存在。お茶筒を手作り（130工程）にて製作。元々は国内のお茶屋さんにお茶筒を卸し、お茶屋さんがお茶を詰めて売ってもらうのを中心に仕事をしてきた。近年卸だけでなく一般販売を強化。百貨店、有名セレクトショップにて多数扱われる。8年ほど前に海外への販売を開始し、現在では約15カ国で販売される。

【座長まとめ】 16:10～16:30

お問い合わせ先：

日本食糧新聞社（食品ニューテクノロジー研究会）中山

〒105-0003 東京都港区西新橋2-21-2 第一南桜ビル7階

TEL03-3432-4664 FAX03-3459-4654 携帯090-3146-7995

最適ファクトリーオートメーションの構築

食品ニューテクノロジー研究会 5月15日申込書

FAXで03-3459-4654までお申し込み下さい。

- ◇ お申込み後、請求書をお送りいたします。
- ◇ 受講票は発行していません。

会社名	
住所	〒
電話	
FAX	
お名前	部署／お役職

会場案内

第一ホテルアネックス

第一ホテルアネックス
東京都千代田区内幸町1-5-2
TEL 03-3503-5611(代表)
※第一ホテル東京の隣です



◎ セミナー情報 <http://bit.ly/Ke3If3>

◎ セミナー申込 <http://bit.ly/1cSZRCK>

提供いただきました個人情報は、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。